

「美しい景観のまちづくりをめざして」

——中央公民館での環境講座——

2月23日(土) 中央公民館で、NPOさやま主催「美しい景観のまちづくりをめざして」をテーマに環境講座を開催しました。講師は埼玉県県土づくり企画室の志村 宏主査、中嶋 正主任のお二方です。大変盛況で67名が参加、「景観まちづくり」に対する市民の関心の高さがうかがわれます。

狭山市のまち中を見渡してみると、いたるところで派手な看板や、種々雑多の色の建築物が不規則に乱立、空を見上げれば、電線やテレビのアンテナなどがクモの巣のごとく張り巡らされ、その景観は大いに阻害されています。

また、東京狭山線は狭山市の中心を通る主要幹線道路になるものと思いますが、その沿線でも既に多くの色とりどりの看板などが立てられつつあります。そこで、私たちは、「さすが狭山は緑の多い、見た目にも爽やかな、潤いある美しい景観のまちである」と誇りの持てるまちであってほしいとの思いで、県の景観まちづくりについての講座を開催しました。今回でおしまいではなく、次のステップで「狭山市の景観まちづくり」について、別途考える場をもちたいと思っています。

その講座によると、わが国で初めて景観に関する総合的な法律、景観法が制定されたのは、平成

16年だそうです。埼玉県では、平成元年に自主条例の景観条例が制定されました。平成19年7月10日に国の景観法の規定を取り入れ、埼玉県景観条例が全面改正されました。これにより、自主条例では限界のあった強制力のある法的規制が行えるようになりました。景観法は地方自治体自身が、条例

を定める事により、初めて効力を発するものです。自治体の条例が制定されなければ、景観法は生きてきません。

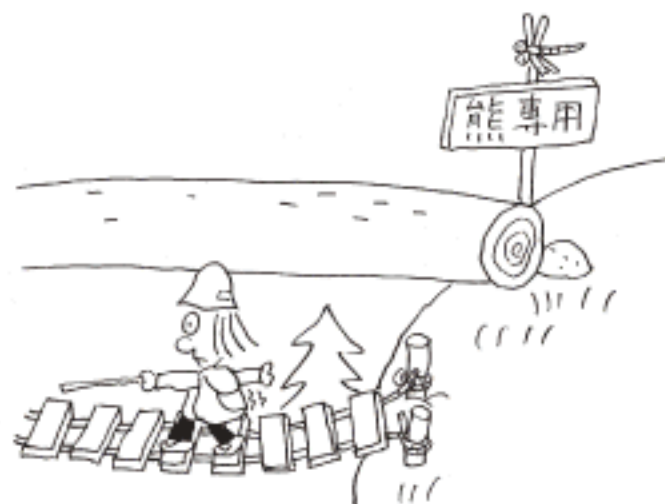
市町村独自の景観条例を制定しているところは、埼玉県には13団体(川越市、さいたま市、熊谷市など)があります。地域の良好な景観形成は、住環境の向上

等、住民の生活に密接に関係する課題である事、また地域の特色に応じたきめ細かな規制誘導策が有効である事から、県は市町村の景観行政団体への移行を支援しています。(狭山市は現時点、景観行政団体ではなく、県の条例で運用しています。)

この講座で、県は毎年7月頃、彩の国景観賞の公募をしている事が分かりました。今年は狭山からも、ぜひチャレンジできればと思います。また、狭山市が早い時期に景観行政団体への移行に取り組んでくれる事を、切に願っております。(小川泰男)



熱心に講義を聴く大勢の参加者



環境くん

石川しげひさ

各分科会の活動報告

緑の分科会

里山再生のための森の手入れ、 森林施業活動に参加して

1月20日および2月17日、さやま緑と里の会（山林地権者会）主催の森林施業活動に参加しました。数年前から行われており、今回は北入

曾地区内の平地林です。立春を過ぎたこの時期、どことなく春の兆しを感じられる中、わがNPOさや環からの参加メンバーは、主催団体の指導のもと、太陽を浴びながら、心地よい作業を楽しませていただきました。同時に里山の雑木林の現状や管理の重要性などについて、あらためて認識させられたこともありました。

その例として、これらの平地林は、定期的な伐採や下草刈りなどを行うことにより保全されてきたもので、手入れがされなくなると、とたんにツル系植物などが入り込んだ、ジャングル状の荒れた状態になることを、見聞きさせられたところです。我々の明日のいのちを守る環境

の保全や、防災として機能する林づくりは、市民が共に汗して励まなければと痛感した次第です。



間伐などに汗するボランティアの皆さん

括的に「景観計画区域」として、保全することの可否について興味を抱いたところです。講座の中で講師の話された「景観は地域力の向上に資するものである」との言葉を、感銘深く拝聴した次第です。

(山川昭吾)

また、前ページで紹介されている環境講座で、埼玉県の「美しい景観のまちづくり」への取り組みの理解と、狭山市の今後の景観まちづくりにつなぐことを目的とした講義内容を、さわめて有意義に拝聴するとともに、我ながらこうした規定のあることの知識の浅さを反省自戒したところです。同時にこの制度を生かして、武蔵野の雑木林を包

川分科会

夢でないオニグルミの茂みの実現

1. 夢でない夢の実現を。

人間川の河川敷にオニグルミの茂みができ、リスが棲みつくようになったら…。

リスはオニグルミの果実を冬季に備え、河原の地面に秘蔵する。春の訪れを待って食べ残しの実が発芽する。稚樹は成長し、オニグルミの緑陰が子供の憩いの場に…。

2. オニグルミの発芽と初期成長。

秋に収穫した果実（核果様の偽果）を約1ヵ月間水に浸しておく、果肉は脱落しやすくなる。果肉を取り除き核だけにして播くと、5ヵ月後の4月に初期成長が図1のように始まる。

発芽のようすは図2のように幼軸がアーチ型に地面に出るが、根は長く下に伸びて、根元は太く先端は細い。鱗片葉は対生も互生もし、長さ



オニグルミ
平成18年早春播種
平成18年10月12日
撮影

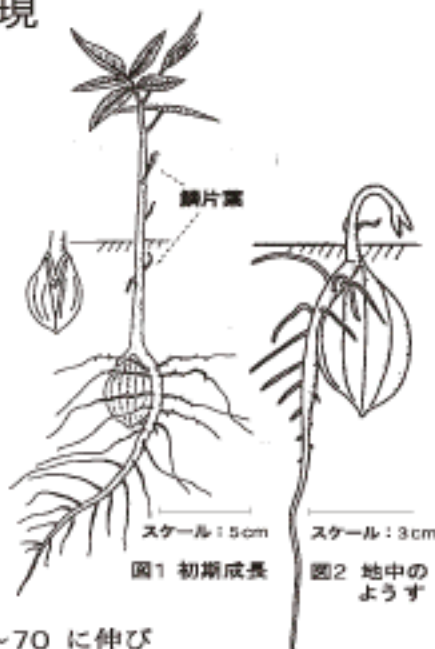


図1 初期成長

図2 地中のようす

もさまざまである。

幼軸が40～70に伸びると、葉の展開が始まる。

この実生をスポット栽培し（写真）、1年後の株を河川敷の森づくりに活用できれば、夢の実現も現実化する。

(塩田正行)

省エネナビを使っての感想

温暖化対策が叫ばれている今、家庭から排出するCO₂の急激な増加を止める事が大きな課題の一つです。省エネルギーセンターは「省エネナビ」を活用して、市民の省エネ意識を高める活動を「環境エネルギー総合研究所」に委託しました。同研究所所長の大庭先生は、さや環の環境講座で2回講演されたこともあり、狭山市に協力の依頼がありました。さや環として約20名のメンバーを募り、この活動への参加を決めました。私もメンバーの一員として参加しています。

「省エネナビ」はプレーカーから電力使用量を取り出し、表示器でそれを記憶し、表示します。表示器をパソコンとつなげば詳細な解析ができます。我家では10月末に「省エネナビ」を取り付け、11月から活動を開始しています。

この4ヶ月間の省エネ活動の結果は、電気使用量が前年比約25%の節電となりました。今までもそれなりに省エネを実行していたつもりでしたが、思いがけぬ大きな効果に驚きました。こ

の最大の要因は、家族の省エネ意識の変化でした。表示器は外出する時、帰宅する時、風呂やトイレに行く時、いやでも目に付く場所に設置しました。表示器を見れば、その日電気の使い過ぎかどうかが直感的に解ります。そのため、自然と電気を使わない形になったようです。



「省エネナビ」の表示画面

具体的な行動としては、1. ウォームピズを心掛け、エアコンは殆ど使用しない。2. 人がいない時は、タイマーを活用してウォシュレットを切る。3. 冷蔵庫の設定を弱にする。4. エコタップを活用し待機

電力を減らす、等々です。すべて当たり前の行動を強化しただけです。

今回の活動を通して、省エネを頭で理解する事も大事ですが、それ以上に省エネ意識を強く持つ事の重要さをあらためて感じました。

(児玉 靖)

狭山市の廃棄物の現状と今後の取組み

狭山市環境部資源循環推進課長 熊田 吉成

限りある資源を守り、恵み豊かな環境を将来に引き継ぐ為に、一般廃棄物の減量化と共に資源の再利用を促し、持続可能な「循環型社会」の構築が求められています。狭山市では「循環型社会」の構築のため、一般廃棄物の発生抑制・減量化及びリサイクルの推進に、積極的に取り組んでいます。こうしたことから、一般廃棄物の総排出量は、平成12年をピークに減少を続け、平成18年度ではピーク時の93%まで削減されています。

また、リサイクル率は、平成18年度実績で27.3%となっており、10年前と比較して10%程向上しています。これは、生ごみリサイクル事業をはじめ、剪定枝やプラスチック類のリサイクル事業を推進し、市民皆様の御協力を得られた効果であると考えています。

当市では、リサイクル率の目標として平成27年度で35%を掲げており、目標達成の為に更なる努力が必要となっています。

このため、もやすごみ・もやさないごみに含まれている資源物を、更に分別排出の徹底を図ることでより多く回収し、リサイクル率の向上を図っていきたいと考えています。

また、「循環型社会」を推進するためには、市民・事業者・行政・関係団体等のそれぞれが、適正な役割分担のもと、相互に連携・協働が求められています。

このため、情報発信、環境やごみの学習の場の提供などの啓発施設として、現在、リサイクルプラザを建設中ですが、ここを中心として、情報提供や啓発活動に取り組んでいきたいと考えています。

さらには、ごみの分別の徹底だけでなく、発生抑制の観点から、マイバッグでの買い物、過剰包装を辞退する、詰め替え商品を買う等の御協力も併せてお願い致します。



リサイクルプラザ展示物イメージ

地球温暖化と市民の役割

最近、テレビや新聞で温暖化の話が毎日のように出ています。そして、このまま行けば取り返しのつかない事態になることが、しきりに報道されています。

また「温暖化問題に対する抜本的な対策を10年以内に確立し、実行しなければもはや間に合わなくなる」とも言われています。それにも拘らず、市民の大部分の人たちは傍観的で、温暖化問題に真剣に対処しようと努力行動する人は10%いるでしょうか。

特に、さや環ネットの会員は環境市民といいながら、昨年一昨年のエコライフDAYに参加した人は1%~2%ときわめて少なく、自分たちのライフスタイルをチェックして、少しでも改善しようと努力する人は殆んど無く、環境市民が泣けてきます。

「エコライフDAYに参加しなくても日常やっているから」とおっしゃる方は、お手数でも是非チェックリストをご提出願えません。そして、こんな素晴らしい方もおられるのだと、エコライフDAYを推進しているメンバーに勇気を与えてください。

日本では右表にあるように、家庭系の二酸化炭素の排出量は基準年(1990年)に比べ、2005年には36.4%も増えています。

業務その他部門は45.4%も増えています。内訳はパチンコ、ゲームセンター、飲料用自動販売機、コンビニの増加、そしてスーパーを始めとする商店の営業時間が延びた事などがあげられます。また、運輸

部門も18%増えています。この中には自家用乗用車の増加と大型化が含まれています。さらに、工場、スーパーなどへのトラックによる、リアルタイムでの配送も増えています。

温暖化は、つまるところ私たちのライフスタイルによってもたらされています。

よく「二酸化炭素を出すのは家庭系は10%くらいで、それよりもっと沢山出している部門があるのではないか」と言う人がいますが、産業部門、運輸部門、業務部門も結局は私たちの生活を支える為に活動しているのであって、私たちの意識、ライフスタイルが変わればそれらも変わってきます。例えば、飲料用自動販売機1台は一般家庭1軒分の電力を消費しますが、そこでお茶を買うのではなく、家庭でお茶をたてれば110円のお茶は20円で作れます。そのちょっとした手間をかければ、自動販売機は要らなくなります。

また、日本が進めている温暖化対策は、EU諸国に比べると大変遅れています。結局は国民

の意識が高ければ政府の施策も変わってきます。以前、私がデンマークに行ったとき、丁度選挙の最中でしたが、投票率は最低でも80%以上とのことで、「自分たちの国は自分達で良くするのだ」という意識を強く感じさせられました。地域、

日本、ひいては世界を良くするかどうかは、一人ひとりの意識の問題だと思います。(土淵 昭)



緑のカーテンで空調エネルギーを減らす

温室効果ガスの排出状況 (単位: 100万トン・CO₂)

	基準年度 (全体に占める割合)		2005年度実績 (基準年度増減)	
	排出量	割合	排出量	増減率
エネルギー起源二酸化炭素	1,059	84%	1,201	13.40%
産業部門	482	38%	452	-6.10%
業務その他部門	164	13%	239	45.40%
家庭部門	127	10%	174	36.40%
運輸部門	217	17%	257	18.1%
エネルギー転換部門	67.9	5%	79	16.50%
非エネルギー起源二酸化炭素	85.1	7%	90.7	6.60%
メタン	33.4	3%	24	-28.10%
一酸化二窒素	32.6	3%	25.50	-22.00%
代替フロン等3ガス	51.2	4%	18	-64.80%
合計	1,261	100%	1,359	7.70%

出典：中央環境審議会環境部及び産業構造審議会環境部会地球環境小委員会
京都議定書目標達成計画の評価・見直しに関する最終報告書

★
声

蛇口を捻ると何の心配もなくどこでも飲める日本の水。温暖な気候が雨をもたらし、風土を潤し、家庭にも水を供給してきた。ところがここ数年、雨の降り方が変わってきたようだ。あちこちで豪雨や乾燥が増え、世界でも「水を制するもの世界を制す」といわれ、すでに水の争奪戦が繰り広げられているらしい。それ位、水は貴重なものになってきている。一方、使用量はライフスタイルの変化とともに増えつつある。「バス、水洗トイレ、大型洗濯機」、さらに「リサイクルビン、カン、トレイの洗浄」など。

そこで提案!! 「トイレには雨水を使おう」。近年、雨水利用はビルや公共施設で普及し、その効果を上げている。家庭での小さなダムが日々の生活や災害時の備えに大きな力となる。タンクの設置には市の補助があるので、ぜひ活用されたい。

(仲村みどり)

「さやま子ども環境カルタ」の選定と英訳



前号「さやか2号」で「さやま子ども環境カルタ」の応募状況をご報告しましたが、この度、選定委員会で厳正な審査の結果、カルタの読み札に採用する44枚の選定を完了しました。応募された555枚の読み札は、どれも力作ぞろいで選定は大変難しい作業でした。

これら44枚に対し、狭山市語学指導助手（堀兼中学校勤務）として活躍されているジョセフさんに読み札の英訳をお願いしました。そして、その時に感じた事やメッセージなどを寄せて頂きましたので、皆様にご紹介します。

なお、カルタに採用する読み札と選外にはなりましたが、素敵な読み札は別途ご報告します。

メッセージ寄稿

狭山市語学指導助手 ジョセフ・ロバート・タイト氏

堀兼中学校のジョセフです。皆さんのエコカルタを翻訳しました。僕は皆さんのカルタを読んで、感動しました。そして、エコや日本文化などについてよく考えさせられました。たとえば、「僕の家 暑いけれども窓開ける」。僕のふるさとでは当たり前のことが、日本では当たり前ではなさそうです。

理解が難しいカルタもいっぱいありました。「日が暮れて打ち水まけば部屋涼し」。真夏では水をまけば水がもったいないなあ…と悩むこともありました。ニュージーランドではそういう習慣はないからです。

「ケヤキの木 狭山の景色 支えてる」のようなカルタは、英語を勉強させられました。ケヤキの木って英語で何だろうなあと思った僕は、狭山に何年間も住んでいたり、仕事をしたりしたので、もちろん日本語でケヤキの木をよく知っていましたが、英語で“Zelkova tree”って初耳です。

謝ることもあります。うまく英語に翻訳できないカルタもあるからです。日本語のカルタは

短くまとめるところが、意味が深い。ですが、英語ではそんなに短くまとめれば、意味がなくなってしまいます。例えば、「好き嫌いなくしてゴミをふやさない」。好き嫌いということは英語で簡単に翻訳できません。

最後に、狭山市の子供たちにメッセージがあります。

エコカルタを書いたあなたたちは、若いのによく考えたなあ！と感心しましたし、ナルホドなあとも思いました。あなたたちは、こういう素敵なカルタを考えることができるので、狭山市のエコだけではなく、地球のエコも大丈夫だと思います。そして、大人の私たちは、子供たちの行動をまねたほうがいいかもしれません。



声

★ 迷惑です！歩きたばこ。

ヤット狭山市にも「歩きたばこ防止条例」が制定されました（平成20年1月から施行）。目的は「市民の身体及び財産の安全を確保し、もって快適な生活環境の向上に資すること」となっています。しかし、条例を一読すると、「路上喫煙禁止地区が制定されていないし、違反者への罰則もない」事がわかる。狭山市は本気でこの条例の目的の達成に心血を注いでいるのか、非常に疑わしい。

人間の行為の性悪説に立って、「違反者の摘発及び罰則を科す」こと等を織込む条例に、至急改訂して欲しい！

参考：川越市の「路上喫煙防止条例」では、当初から「喫煙禁止区域を制定し、罰金を科す」条例になっている。

（中央4丁目 小川 繁 …ゴホン、ゴホン！）★

“良い水”を求めて狭山に来ました。

桜の季節がやって来ると、車で通り過ぎるたびに、その環境の美しさに癒されます。

3月6日、敷地面積の25%もの緑地を40年以上にわたって見事に保たれている「株式会社コーセー狭山事業所」を訪ねました。

創業者が、ヨーロッパの企業を視て回り、公園のような事業所を目指して造られたそうです。なぜ、昭和38年に、ここ狭山に事業所を造られたのか？その秘密は“良い水”にありました。デリケートな化粧品に合う水を探していたところ、狭山の“良い水”がピッタリだったそうです。現在も、深さ100m程の井戸が3つ稼働し、ファンデーション・口紅・チーク・アイシャドウなどのメーキャップものを支えています。

工場から出る廃棄物は、バルクと呼ばれる化粧品の中身や、プラスチックでできているケースなど全てを種類別に細かく分け、肥料や路盤材とし

て生まれ変わらせ、100%リサイクルしています。排水汚泥は、従来は社内の焼却炉で処理するか、廃棄物処理業者に委託して焼却していましたが、

現在は肥料会社に供給し、肥料用の成分調整剤として再利用することにより、CO₂削減にも一役買っています。社員一人ひとりが「環境方針カード」を常に携帯するなど、意識も高いようです。



環境の大切さを熱心に語る

す。掲げている環境方針は、“化粧品作りの知恵と技術で美しい地域環境を守ります”。年度ごとに目標を立て、達成し続けているとのこと。

私も、コーセーさんから素敵な知恵をお借りし、狭山の“良い水”と緑を守り続けたいと思います。

(編集委員 廣川)

イベント情報

狭山新茶と花いっぱいまつり

- 日時；平成20年4月29日(昭和の日) 午前9:00～午後3:00
- 場所；狭山市役所駐車場敷地ほか
- 主催；狭山市茶業協会
- 問合せ先；狭山市茶業協会事務局(農政課) Tel. 2953-1111(代表)

NPOさやま環境市民ネットワーク總會のご案内

第2回NPOさやま環境市民ネットワーク總會を、次の通り開催します。多数お出かけください。当日新規入会も受け付けます。

- 日時；5月10日(土) 午後2:00～4:30(受付 午後1:30から)
- 場所；狭山市中央公民館 3階ホール
- 問合せ先；事務局長 伊藤勝彦 Tel. 2956-6357

リサイクルマーケット・さやま

- 日時；平成20年5月24日(土) 午前9:00～午後1:00
- 場所；上奥宮運動公園
- 主催；リサイクルマーケット・さやま実行委員会
- 問合せ先；リサイクルマーケット・さやま実行委員会事務局(狭山市資源循環推進課) Tel. 2953-1111(代表)



平成19年度の3月10日現在、平成19年度に「狭山市みどりの基金」に寄せられた寄付・募金の合計は、¥2,343,649(内、クローバーマーク付き¥300,387、家庭募金¥1,888,000)です。ご協力、どうもありがとうございました。

会員募集

市内在住・在学 在勤の個人、市内で活動されている民間団体や事業者であれば入会する事が出来ます。

問合せ先：NPO法人さやま環境市民ネットワーク事務局
事務局長 伊藤勝彦 Tel./Fax.04-2956-6357 携帯 090-4535-2394
●Eメール=o_surd@planner.so-net.ne.jp
●ホームページ=http://sayama-kankyo.org

皆さまのご入会をお待ちしております。

会員数=平成20年2月10日現在(総数188会員)=個人 154人 / 団体 24団体 / 事業者 10事業者